

平成29年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】新展開講習(国語・書道コース)2

※この講習を受講する方は ニ-221 を受講することができません。

クラスCD	ニ-121	開講日	6月18日(日)AM
対象職種	教諭		
講習科目名	国語科の協働学習	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	鈴木 一史(すずき かずふみ)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(国語)	担当時間	3
講習内容	①学習指導要領の理念となっている「知識基盤社会」において、社会の変化と学習の質の変化を概観し、国語科で取り組むべき学習について「協働」をキーワードに論じる。 ②「協働学習」について、具体的な教材をもとに、参加者同士のワークショップ型活動によって理解を深める。		
到達目標	①「知識基盤社会」について、どのような社会かを理解し、その社会における教員の役割を把握することができる。また、社会の変化と学習の質の変化について、国語科で取り組むべき学習について「協働」をキーワードに論じられる。 ②「協働学習」についての実践的体験により、協働学習の有効性について論じることができる。		
受講者への事前連絡事項	現在の勤務校の様子を簡単にまとめておいてください。 後半のワークの時に、他校種の先生方と交流があり、その時に自己紹介を兼ねてお話をしてもらいます。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

クラスCD	ニ-121	開講日	6月18日(日)PM
対象職種	教諭		
講習科目名	言葉を理解するとはどういうことか	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	川嶋 秀之(かわしま ひでゆき)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(国語)	担当時間	3
講習内容	私たちは言葉を交わしあるいは文章を読んでわかったつもりになっているが、何をどう理解しているのだろうか。本講義では国語教科書に登場する具体的な作品や俳句等を例に取り、言葉を理解する時に関与する場のあり方・意味の構造・コンテキストなどさまざまな要素を活用しながら、言葉を理解するとはどういうことかを考えてゆく。		
到達目標	言葉を一般的概念的に理解するのではなく、意味のディテールやコンテキスト・文章構造全体などさまざまな要素を考慮しながら言葉の理解ができるようになる。		
受講者への事前連絡事項	とくにありません。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新展開講習(社会・地歴・公民コース)2

クラスCD	ニ-122	開講日	6月18日(日)AM
対象職種	教諭		
講習科目名	公民分野「格差社会～いま危機に直面する福祉国家と子どもたち～」	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	清山 玲 (せいやま れい)	所属	人文社会科学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(社会・地歴・公民)	担当時間	3
講習内容	<p>下記の内容で講義をします。そのうえで教育現場から子どもたちをどのように支えるかについて討議します。子どもの将来、キャリアを展望しながら、小・中・高のこどもの発達段階に応じた教育や子ども支援のあり方を考えます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. いま危機に直面する福祉国家と次世代の再生産 2. 親の所得格差と子どもの教育格差～貧困の連鎖と教育～ 3. いま教育現場に求められている変化と子ども支援・キャリア支援 		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> ①見えにくい子どもの貧困問題を社会問題として理解し説明できる。 ②国や自治体、地域のNPOなど子ども支援政策についての知識を身につける。 ③学んだことを学校現場に活かして組織として子どもに何がきるかを考え行動できる。 		
受講者への事前連絡事項	<p>‘子どもの貧困’というテーマでインターネットや新聞・雑誌記事を検索してみてください。阿部彩『子どもの貧困』『子どもの貧困パート2』(岩波新書、820円)、貧困統計HPなどに事前に目を通していただくと深く理解できると思います。</p>		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
クラスCD	ニ-122	開講日	6月18日(日)PM
対象職種	教諭		
講習科目名	地理学と地理教育の新展開	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	大島 規江 (おおしま のりえ)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(社会・地歴・公民)	担当時間	3
講習内容	<p>ともすれば暗記学習に留まりがちな地理の授業をどうすれば魅力あるものへと変革していくことができるのか。地理学とは何かから始め、高等学校での「地理総合」の必修化を視野に入れた地理教育の新展開について講義する。</p>		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> ①地理学に求められている事柄を理解する ②社会科教員としての専門性を高める 		
受講者への事前連絡事項	特になし		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新展開講習(算数・数学コース)1

クラスCD	ニ-124	開講日	6月18日(日)AM
対象職種	教諭		
講習科目名	中学校・高校における統計の指導	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	小口 祐一(おぐち ゆういち)	所属	教育学部
主な受講対象者	中・高教諭(数学)	担当時間	3
講習内容	数学的活動を通して、統計的リテラシーを育てる指導教材を紹介する。 ①「紙コプターの実験」を通して、ヒストグラムを読みとる能力を育てる指導。 ②「チームの戦力比較」を通して、箱ひげ図を読みとる能力を育てる指導。		
到達目標	① ヒストグラムの形状から、データの散らばりをとらえ、説明することができる。 ② 箱ひげ図の形状から、複数のデータを比較し、説明することができる。		
受講者への事前連絡事項	はさみを持参してください。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

クラスCD	ニ-124	開講日	6月18日(日)PM
対象職種	教諭		
講習科目名	幾何学の話から	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	栗原 博之(くりはら ひろゆき)	所属	教育学部
主な受講対象者	中・高教諭(数学)	担当時間	3
講習内容	・日常生活の中に潜む図形とその性質について、調べることを目的とする。 ・閉じている曲線の幅を定義し、幅が一定の閉曲線について調べる。具体的に定規、コンパスを用いて作図を行う。		
到達目標	・身近な図形が、数式を用いて表されていたり、調べたりすることができることを理解する。 ・数式を使うことにより、感覚とは違う正確な議論ができ、意外な図形が意外な性質をもつことを正確に理解する。		
受講者への事前連絡事項	・作図をするため、定規、コンパスを持参してきて下さい。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新展開講習(理科・農業コース)1

※この講習を受講する方は ニ-205 を受講することができません。

クラスCD	ニ-125	開講日	6月18日(日)
対象職種	教諭		
講習科目名	身近な化学:化学と環境と生活など	講習の形態	講義・実験
担当講師名(ふりがな)	松川 覚 (まつかわ さとる)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(理科・農業)	担当時間	6
講習内容	<p>化学について様々な身近な題材をテーマに多彩な演示実験を交えながら学びます。さらに後半では実際に授業に使える実験を行います。</p> <p>1)水溶液について:粒子概念を通じた小中高の内容の関連について 2)水環境について:重金属汚染、COD、富栄養化その仕組みとその対策 3)実験1:簡易パックテストの作成 4)花火の化学:炎色反応の仕組み、炎色反応のダイナミックな教材についての演示・紹介 5)プラスチックの化学:プラスチックの最新事情、リサイクルについて学ぶ、リサイクルを体験する教材についても演示・紹介する。 6)実験2:◎電池分解◎塩化アンモニウムの結晶◎発泡スチロールの再発泡 ◎指示薬を使った試験管で虹作り◎ペットボトルリサイクルの体験◎電気爆竹 など</p>		
到達目標	<p>1. 化学分野において取り扱う内容の小中高のつながりを理解することができる。 2. 身近な化学のトピックスについて理解し、説明することができる 3. 化学を身近に感じることの出来る実験を実施できる</p>		
受講者への 事前連絡事項	<p>・白衣をご持参ください。 ・テキストは配布します。</p>		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新展開講習(図工・美術・工芸コース)1

クラスCD	ニ-126	開講日	6月18日(日)AM
対象職種	教諭		
講習科目名	永田小学校における卒業記念はにわ制作の実践報告、及びその応用	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	島 剛 (しま つよし)	所 属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(図工・美術・工芸)	担当時間	3
講習内容	1)上屋久町立永田小学校における卒業記念はにわ(モニュメント)制作の活動について報告する。2)鹿児島と茨城の教育環境の違いを検討する。3)本県においても同じような活動は可能か不可能か、多角的な視点から検討する。4)認定試験:講義内容を確認する。		
到達目標	1)他県(鹿児島の離島)の教育環境を知り、本県との共通点と相違点をおさえつつ、教育現場の実際について多角的な視点から検証し教育改善に向けて考えを進めることが出来る。2)教育の題材について新たなアイデアや発想をもつことが出来る。		
受講者への事前連絡事項	上記の講義内容は配布資料とプロジェクターを使用して実施する。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする

クラスCD	ニ-126	開講日	6月18日(日)PM
対象職種	教諭		
講習科目名	美術鑑賞教育における美術史学的方法論の適用	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	甲斐 教行 (かい のりゆき)	所 属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(図工・美術・工芸)	担当時間	3
講習内容	1)美術作品の「記述」と「比較」の実践例を検討する。 2)図像学と図像解釈学について概説する。 3)絵画作品の登場人物とそのアトリビュートについて理解する。 4)寓意的作品の解釈を検討する。 5)認定試験:講義内容を確認する。		
到達目標	1)美術作品の内容を客観的に記述し、共通点と相違点をおさえつつ効果的に比較する方法が理解できる。 2)西欧の美術作品がもつ多様な意味を読み解く方法論と、その具体的な解釈例が理解できる。		
受講者への事前連絡事項	上記の講義内容はプロジェクターを使用して実施する。テキスト等を購入する必要はない。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする

【選択】新展開講習(特別支援教育コース)2

※この講習を受講する方は ニ-431 を受講することができません。

クラスCD	ニ-131	開講日	6月18日(日)
対象職種	教諭		
講習科目名	特別支援教育の授業づくり	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	新井 英靖(あらい ひでやす)	所属	教育学部
主な受講対象者	特別支援学校教諭	担当時間	6
講習内容	<p>知的障害児の授業づくりに関する課題について論じ、具体的な実践方法についてグループでディスカッションする。</p> <p>1) アクティブ・ラーニングと知的障害児の授業づくりの課題 2) 教材開発の実際(グループワーク) 3) 認定のための小論</p>		
到達目標	特別支援教育の実践課題を理解し、知的障害児をはじめ、学習困難を伴う児童生徒の授業についてイメージすることができる。		
受講者への事前連絡事項	特になし		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。